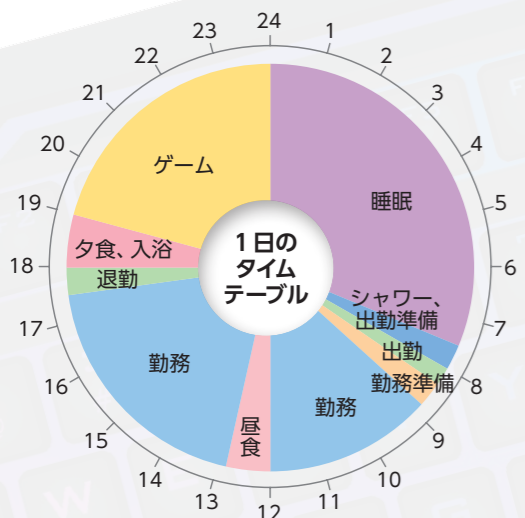


九州の発展を支える老舗企業。



意見を
言い合える、
みんな仲の良い
職場です。

OFF



ゲームが大好きで、暇を見つけては楽しんでます。お気に入りには対人シューティングゲームのフォートナイトで、ランキング戦で熱くなることもしばしばです。

最近に行く機会が少なくなりましたがドライブも好きで、目的もなくいろいろな土地を走り回るのが好きです。そんな私が一度食べに行っただけで病みつきになったお店が、霧島永水にある「産直レストラン 黒豚の館」です。ここの黒豚コースかつ定食を食べると、ほかでは物足りなく感じてしまうほど。「トンカツってこんなにおいしいものなのか」と衝撃を受けました。

サクッとした衣に包まれた赤身と白身に、とろける脂。こだわり抜いて育てた黒豚のおいしさが詰まった、三“身”一体の味わいを、ぜひ食べに行ってみてください。



産直レストラン 黒豚の館
 ●場所=霧島永水4962
 ●営業時間=午前11時～午後3時
 (買利物は午後5時まで)
 ●店休日=水曜(祝日の場合は翌日)
 ●駐車場=約30台
 ☎=産直レストラン 黒豚の館 ☎(57)0713

(株)渡辺藤吉本店 南九州営業所
竹之内 郁人さん(21)
 鹿屋市出身。霧島高校総合学科卒業。令和3年入社。
 趣味はゲームとドライブ。祖父母・母と4人暮らし。国分在住。

江戸時代後期の天保初(1830)年ごろに金物屋を創業し、約190年にわたり建設資材の加工・販売などを手掛ける(株)渡辺藤吉本店。福岡県に本社を構え、建築施工だけでなく、システムキッチンなど住宅設備の施工も行う同社は、建物に必要な資材のほぼ全てを自社でそろえることができ、建設資材・鉄鋼建材販売の総合商社としても知られています。昨年には臨空団地内に南九州営業所を開業するなど、九州を主な舞台として発展を続ける老舗企業の一つです。

鉄鋼二次製品を販売する同営業所で金属板の成型・加工作业を担当するの
 「製品を仕上げるためには、その日の気温や湿度に応じて金属板を通すローラーの力加減や金属板の長さを調整する必要があります。繊細な作業ですが、顧客の要望に答えられたときの達成感はひとしおです。職人技ともいえる繊細な作業で、一つ一つ、顧客の夢を形にしませんか」



が、入社2年目の竹之内郁人さん(21)です。高校卒業後は販売員の仕事に就いた竹之内さんでしたが、「営業職は向いてないかも」と転職を決意。シフト制ではなく、決まった休みがあつて体を動かす仕事がある職場を探し、同社に入社しました。「基本的に層通りの勤務形態で、お盆などでもまとまった休みが取れる。土日や長期の連休にゆつくりと趣味の時間が持てる今の働き方が、自分には合っている」と笑顔を見せます。

同営業所では、主に建物やカーポートの屋根材・壁材として使われる製品を加工・販売。鹿児島・宮崎の企業を中心に、製品を出荷しています。竹之内さんは「お得意さまなどからミリ単位で受けた注文に対し、正確に加工し、そのために機械の扱い方や材料の特徴などについて、1カ月近く研修を受けることができたので、経験がなくても安心して働けました」と振り返ります。

ミライ、ワカ・ワーク vol.55

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第55回は株式会社渡辺藤吉本店 南九州営業所の竹之内郁人さん(21)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業
株式会社渡辺藤吉本店 南九州営業所
 隼人町西光寺2427-17(臨空団地内) ☎(44)7676
<http://www.wtnb-t.co.jp>

代表者: 豊福 達治
 創業: 天保初年ごろ
 資本金: 1億4,400万円
 売上高: 150億円(令和3年3月期)
 初任給: 15万~19万円
 平均年齢: 40歳

採用実績(新卒/中途): 8人(0人/8人、令和3年度)
 従業員数(男/女): 150人(110人/40人)
 有給休暇の平均取得日数: 10日/年
 月平均残業時間: 20時間
 育児休業取得者数(男/女): 3人(0人/3人、令和3年度)
 勤務時間: 午前8時50分~午後5時30分(年間休日110日)

